

日ラ射 020 発第 018 号
2020 年 5 月 28 日

加盟団体理事長 各位

公益社団法人日本ライフル射撃協会
専務理事 袴田登喜造
競技運営委員長 溝部 政司

イベント再開に向けた留意点

緊急事態宣言が解除され、加盟団体においては再活動に向けていろいろと準備されていると存じますが、引き続き感染防止の対策を念頭に、以下の点を参考にして企画運営してください。

【競技会】

まず、射撃場がある都道府県の規制・指導に従ってください
さらに射撃場管理者と感染予防措置の打ち合わせをお願いします

<参加募集の際の事前告知>

- ・当日マスク着用、体調不良者は参加自粛、直前の中止または当日中止もありうること

<種目、射座割の決定>

- ・種目の弾数を減らす、ファイナルを実施しないなど時間の短縮
- ・射座で隣の選手とは 2m 以上の間隔を確保する
- ・複数日にわたる大会では選手・役員とも宿泊せずに開催できるよう開始・終了時刻を調整する

<当日の運営、滞在時間短縮の工夫>

- ・開閉会式は省略するか代表者のみの参列で簡素化する
- ・10m 射場においても外気を取り入れ、十分な換気をする
- ・事前用具検査を省略し、射群ごとのランダム検査を射座後ろで実施など人手の削減
- ・集合時間を分散指定して、撃ち終わったら帰宅など射撃場にいる時間を少なくする

【会議、講習会】

繰り返し報道されている 3 つの密をさけてください